

令和4年度「授業の魅力化応援プロジェクト」ふくしま外国語教育推進リーダー

および 小中英語パートナーシップ事業

「授業の魅力化応援プロジェクト」ふくしま外国語教育推進リーダーの事業では、「ふくしまイングリッシュ・コンパス」を活用しながら、優れた指導法等を普及させ、県内の小学校教員全体の指導力および児童の英語力の向上を図ることをねらいとしています。また小中英語パートナーシップ事業では、拠点校Ⅰ(中央台南中学校)、拠点校Ⅱ(中央台東小学校)、協力校(中央台南小学校)で、「豊かな言語活動を通じた、小中連携の授業のあり方～英語による発信力の強化を目指して～」を共通テーマに、小中連携のモデルを示していくことや小中学校の教員の英語力の向上を図ることをねらいとしています。

いわき市では6月14日(火)に、外国語教育推進リーダーの互見授業として、平樂裕美先生がALTを活用したTTの授業を提供してくださいました。その後は、事務所・市教委・総合教育センターの指導主事と推進リーダー3名で、現時点で課題に感じていること・情報交換を行いました。1年間の見通しも踏まえた、とても有意義な意見交換の場となりました。



また6月16日(木)には、小中英語パートナーシップ事業の拠点校で、第1回推進地域協議会を開催しました。そこでは、事業計画や授業の持ち方について話し合い、年間指導計画や資料の共有も行いました。この事業が、拠点校や協力校はもとより、いわきの小・中学校の先生方の英語力・指導力向上につながるように、2年目となる今年度も県教委・市教委・総合教育センターと連携しながら進めたいと思います。

